

PRN3D-A4

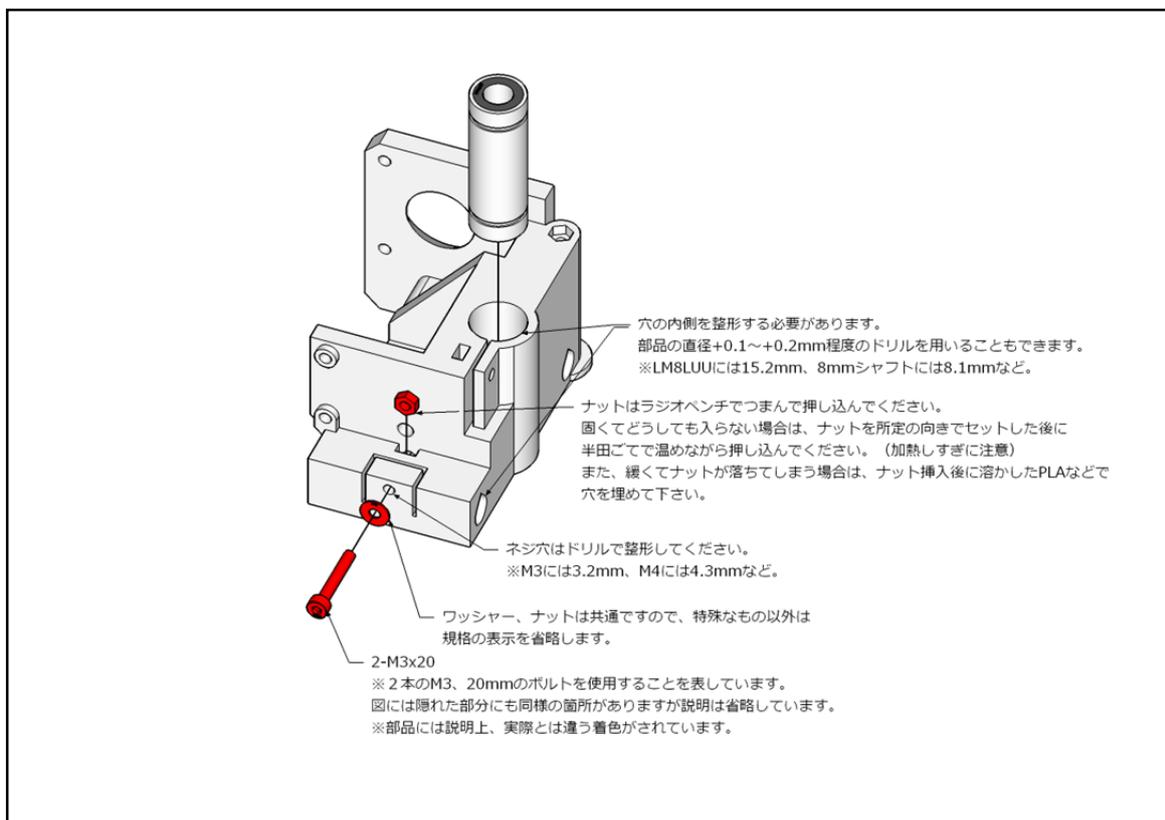
1

準備

製作に必要な工具類

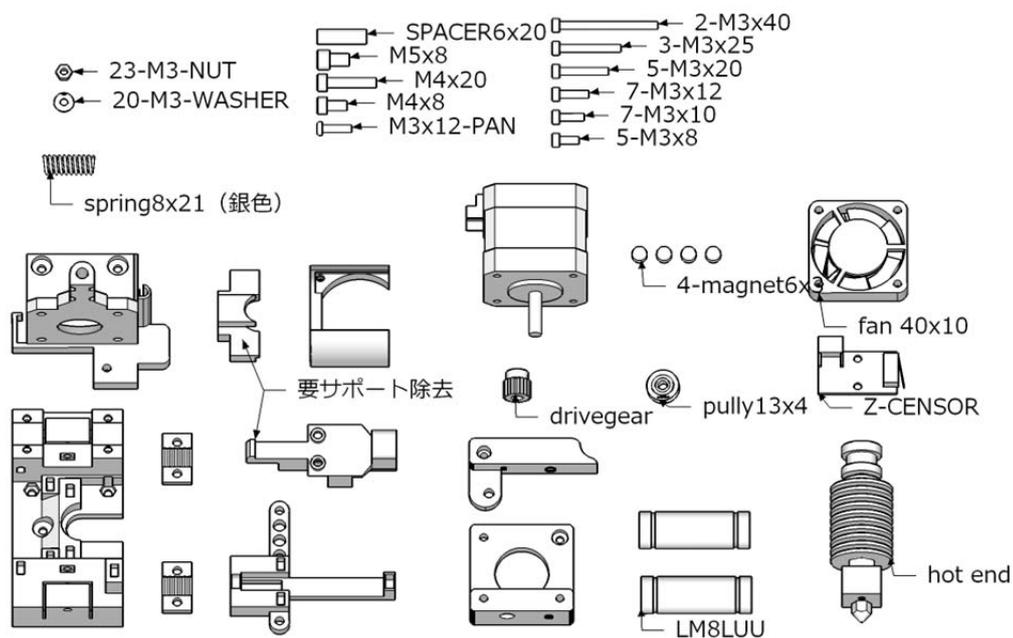
電動ドライバー	3/4/4.5/5/6/8mm
ドリルビット	可能なら 3.2/4.3/8.1/10/15.2mm
棒ヤスリ	丸、平
六角レンチ	0.9/1.3/1.5/2.5/3/4mm ロングボールポイントを推奨。
スパナ	M3用(5.5mm)2本、M6用(10mm)2本
半田ごて 糸半田	セラミックヒーターで標準的なものと大熱容量(40W~50W程度)のものを用意してください。
厚さ0.1mm程度のフィルム	ノズルの高さ調整に便利です。
水平器、直角定規	正確に調整するためには必要です。
+ドライバー各種、ピンセット、ニッパー、ラジオペンチ、カッター、ビニールテープ	
潤滑油	ベアリングの潤滑にタービンオイルなど

製作での共通事項

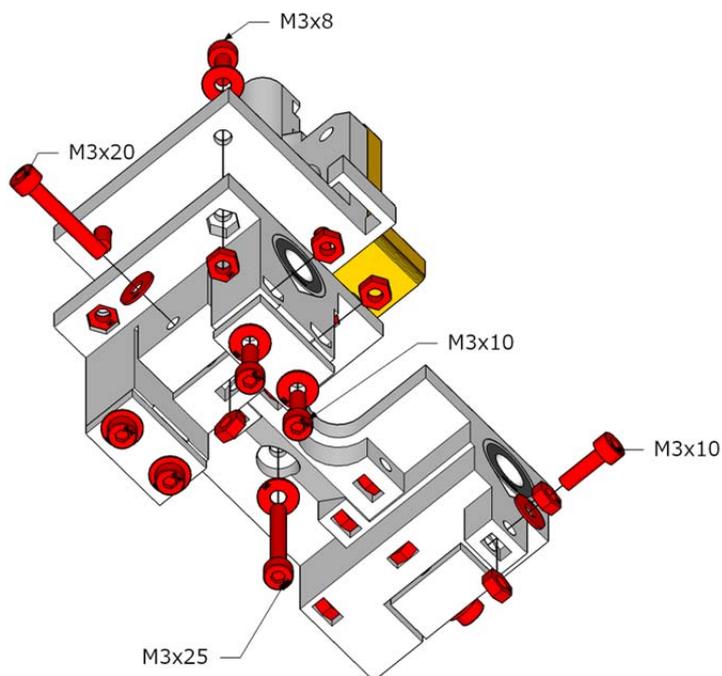


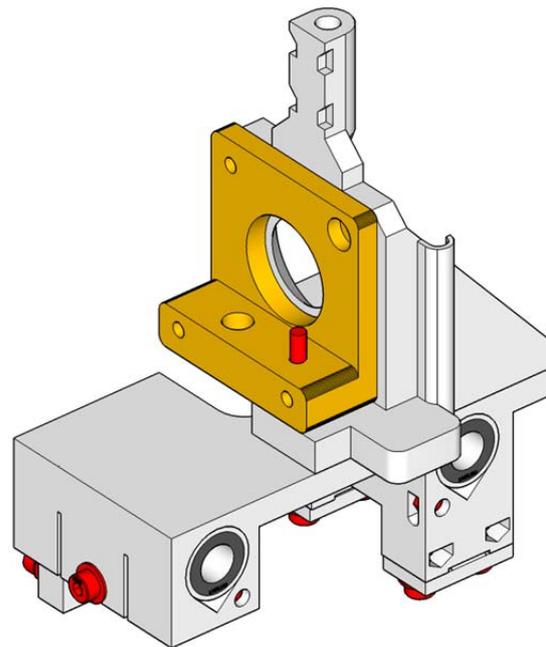
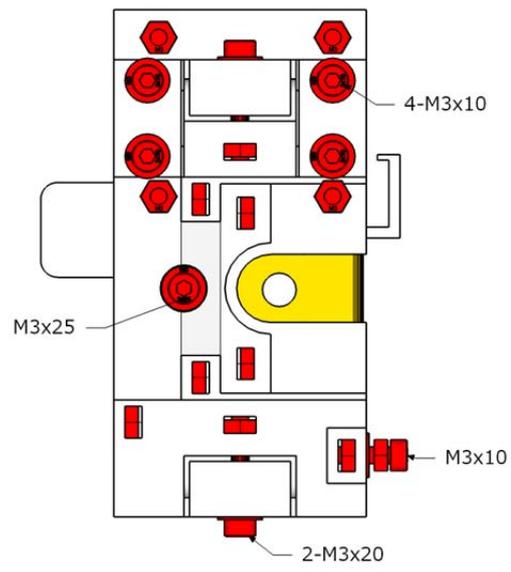
2 キャリッジ

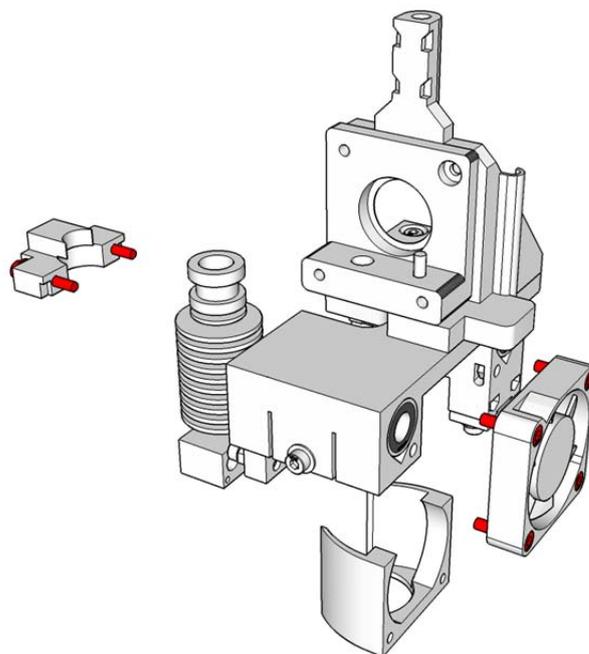
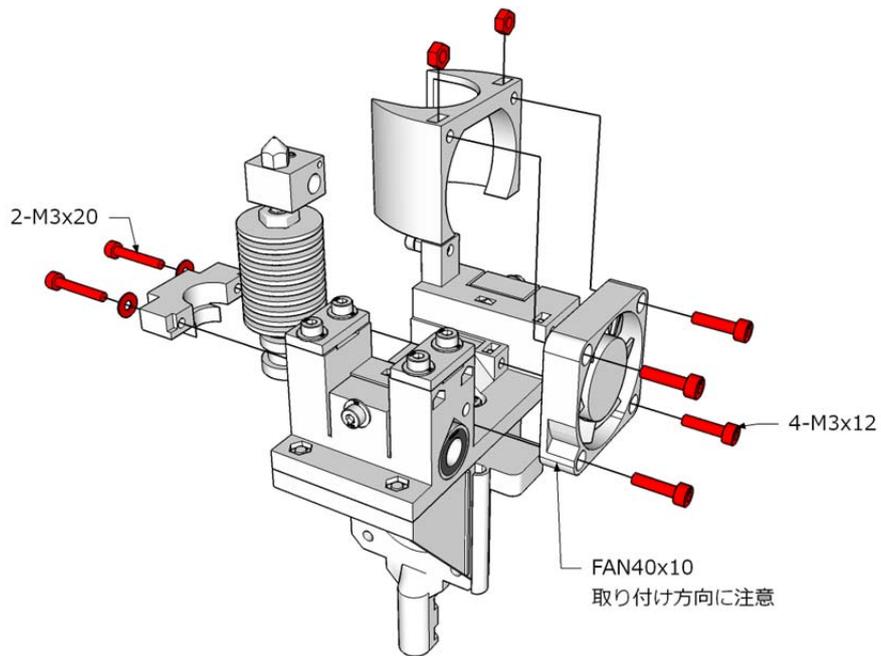
使用パーツ

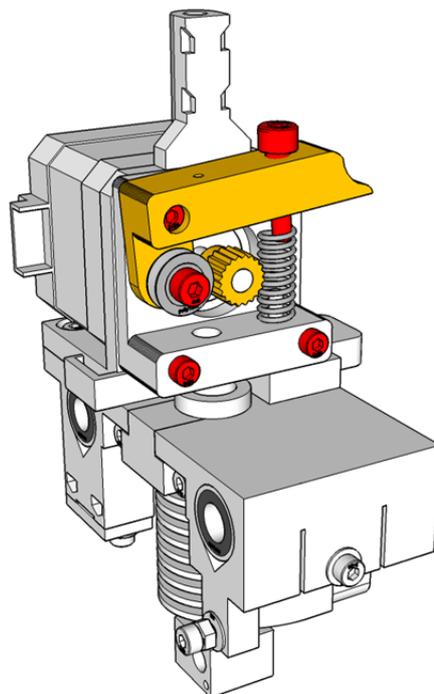
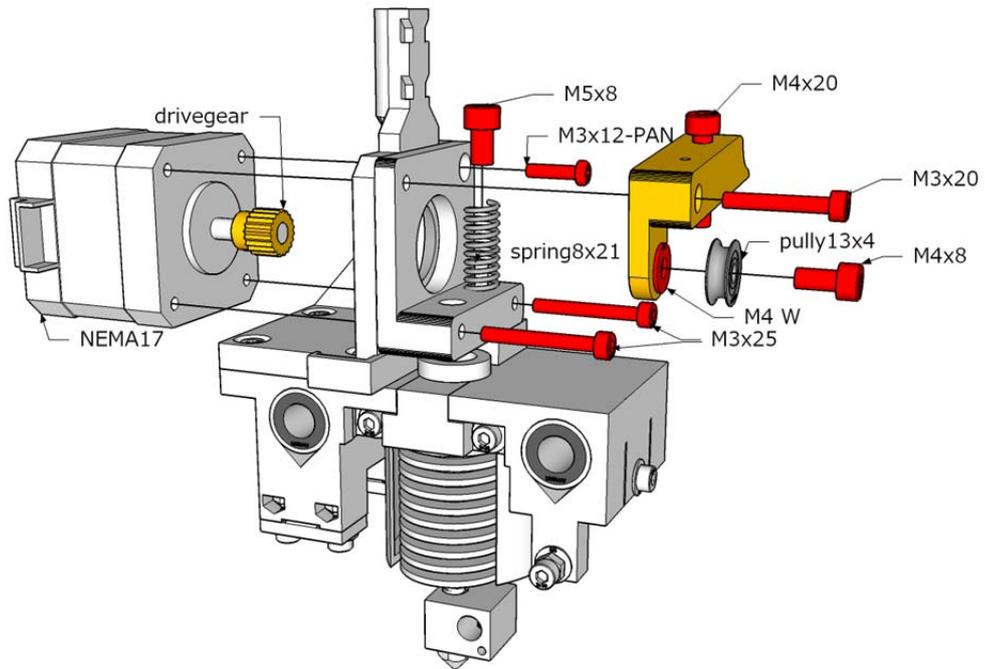


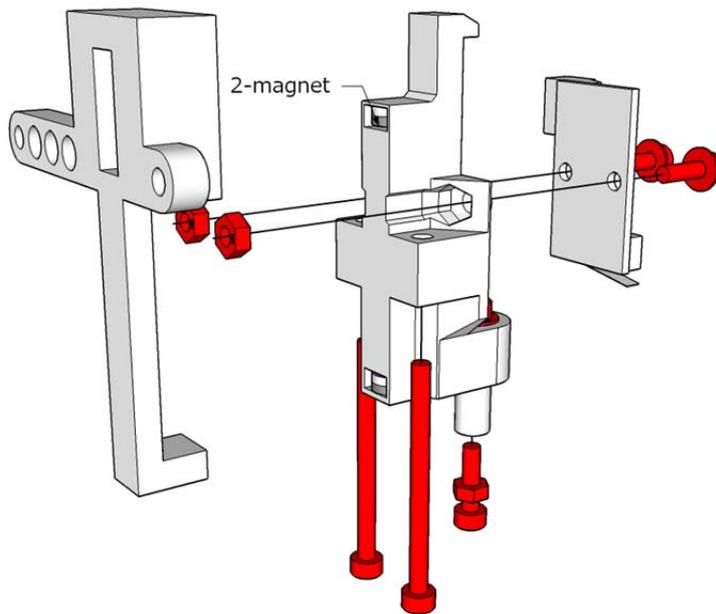
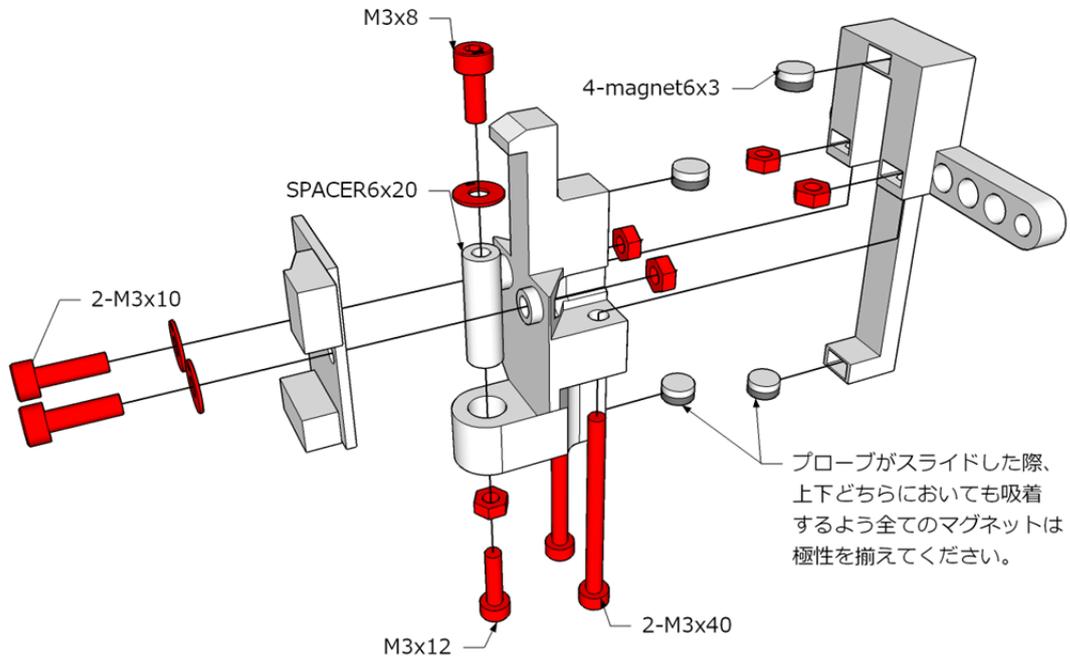
※部品名が“数字—”で始まる場合はその部品の数量を表します。例、5-M3x8 数量5、呼びM3、長さ8mm

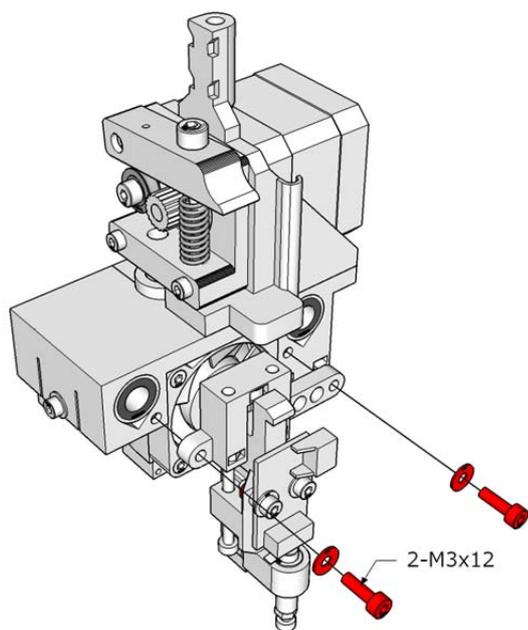
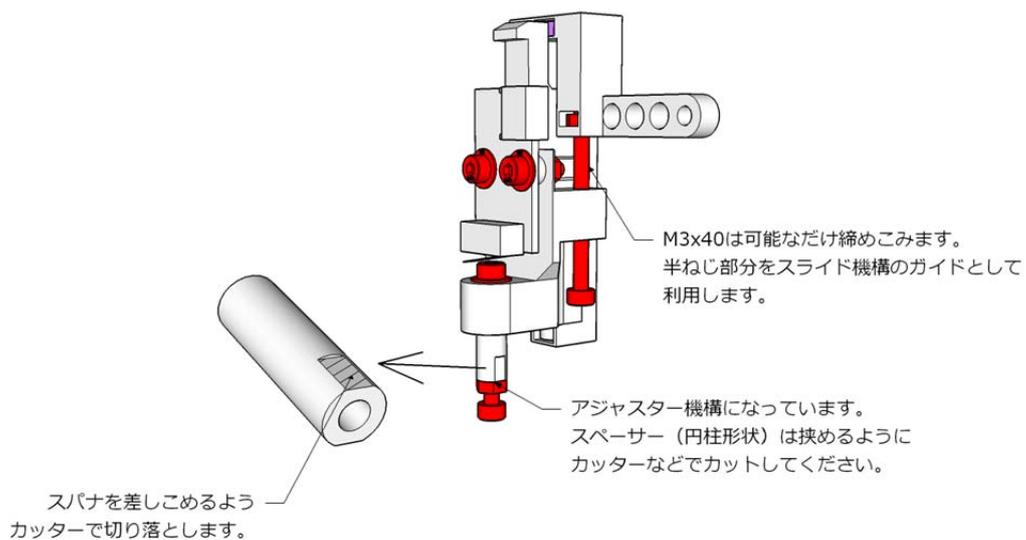






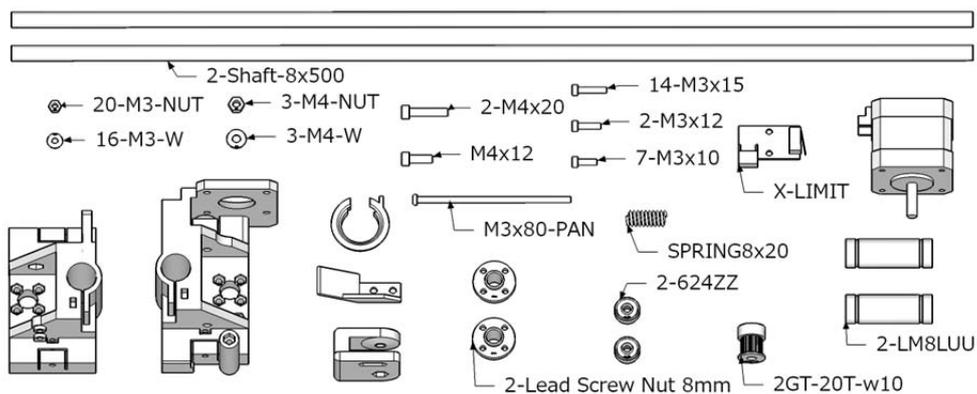






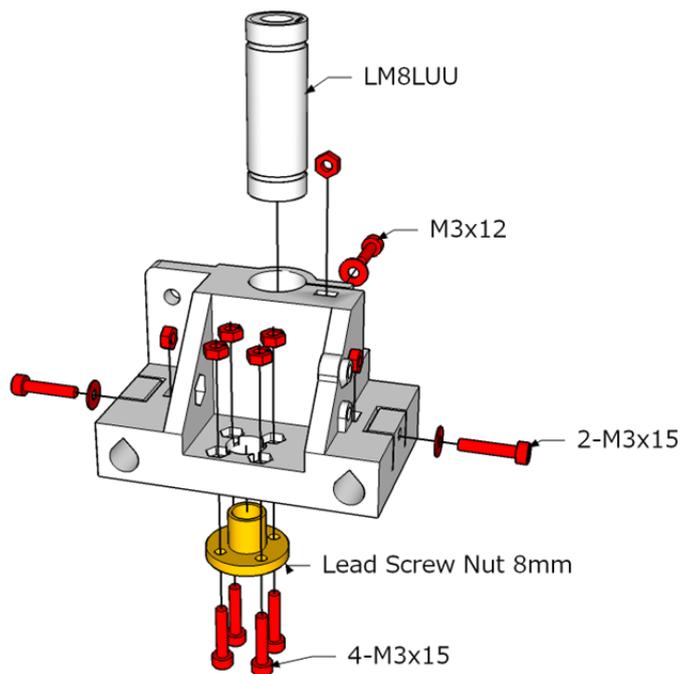
3 X 軸ユニット

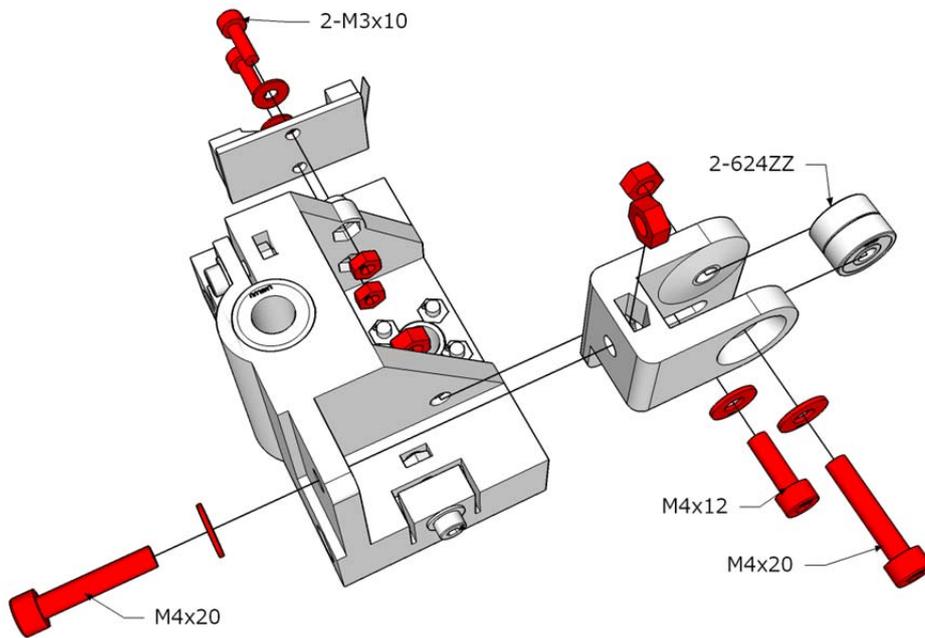
使用パーツ



※部品名が“数字—”で始まる場合はその部品の数量を表します。例、5-M3x8 数量 5、呼び M3、長さ 8mm

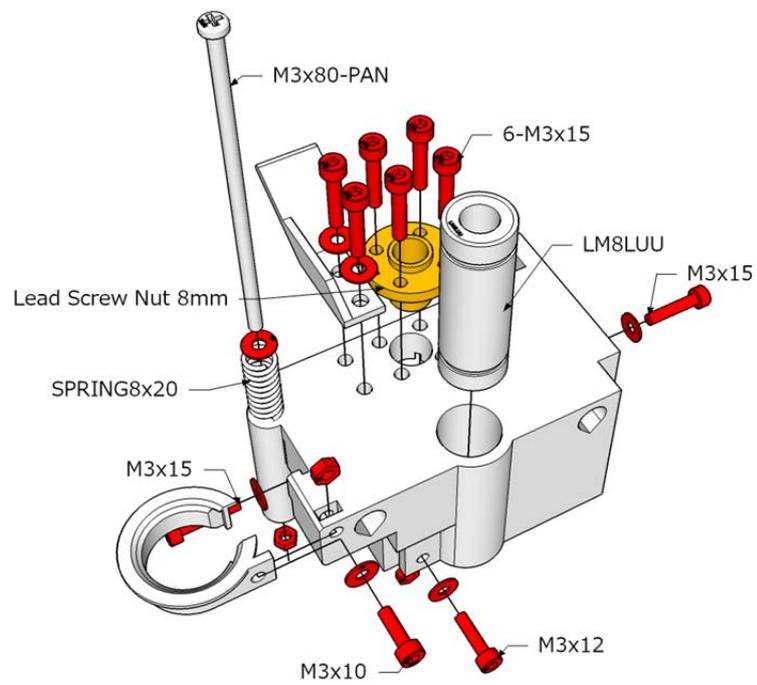
x-end-L

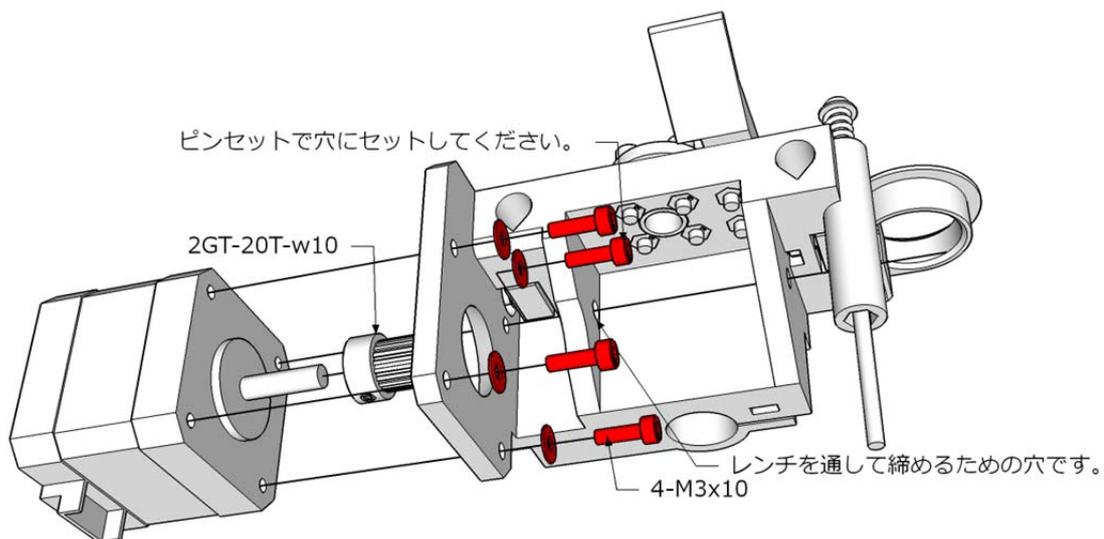
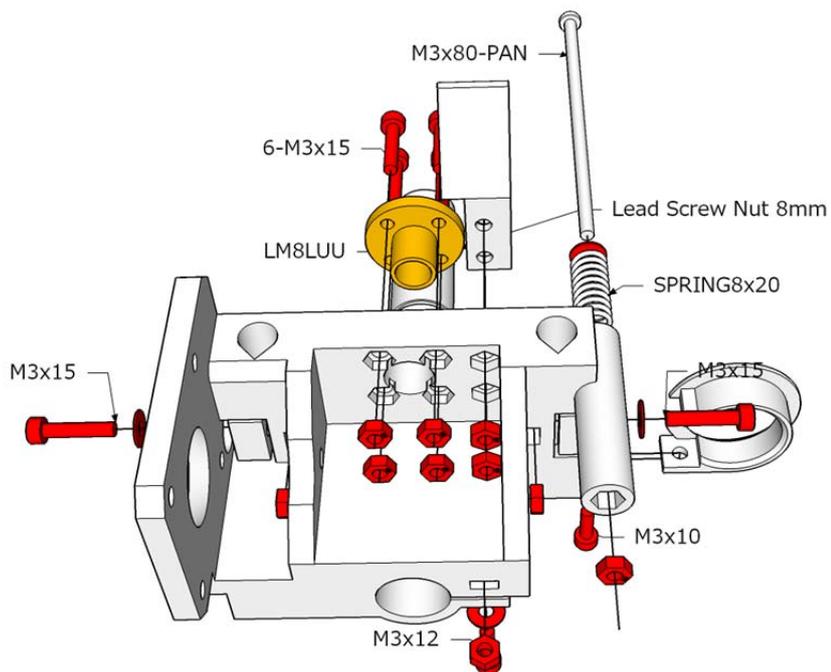




Xリミットスイッチとテンショナーを組み付けます。

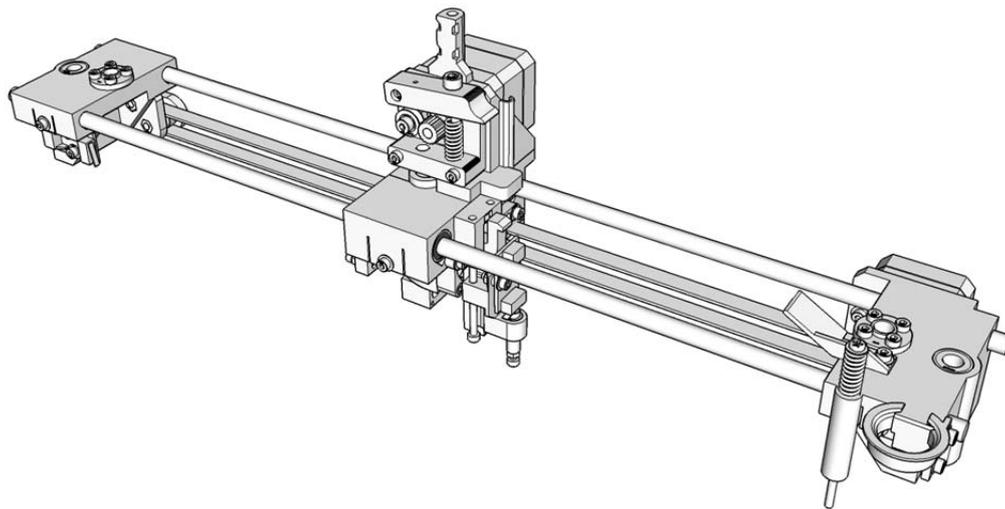
x-end-R





モーターの取り付け難いネジはピンセットで装着します。レンチ用の穴が用意されていますので、そこからネジを締めてください。

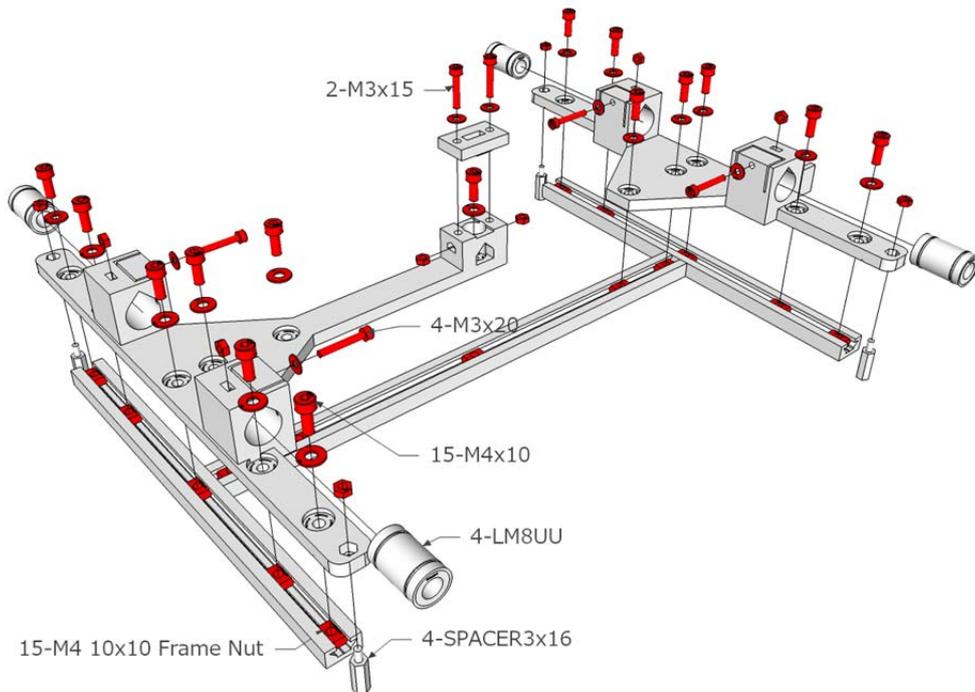
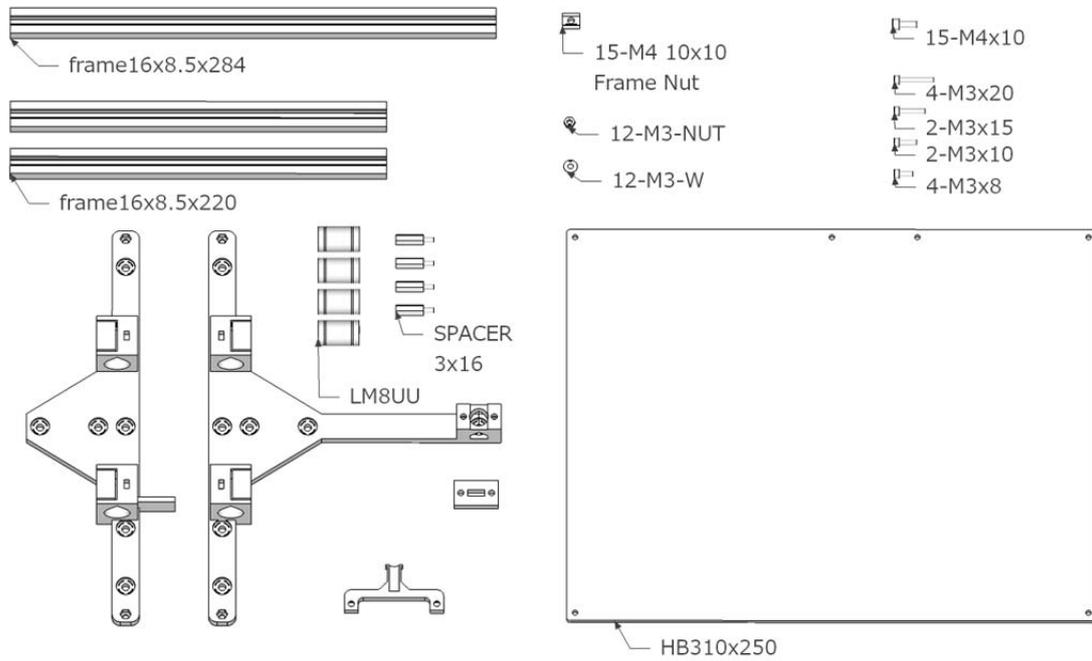
X 軸ユニットの完成

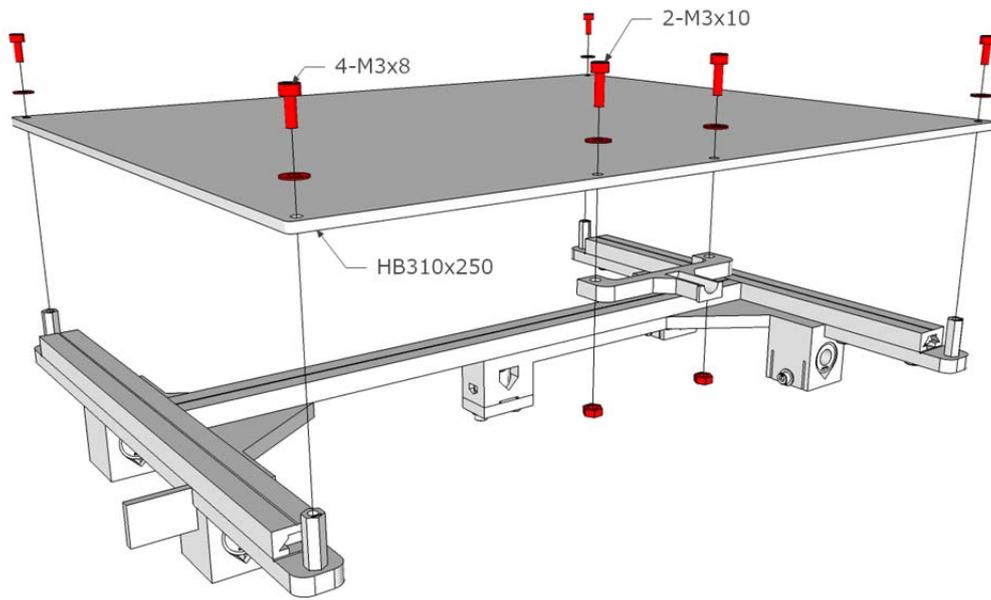


GT2 ベルトを長さ 88cm に切断します。(残りの 72cm は Y 軸に使用します。)

8x500mm シャフトを通し、ベルトをテンションをかけずに仮付し X 軸を完成させます。

4 Y 軸ユニット



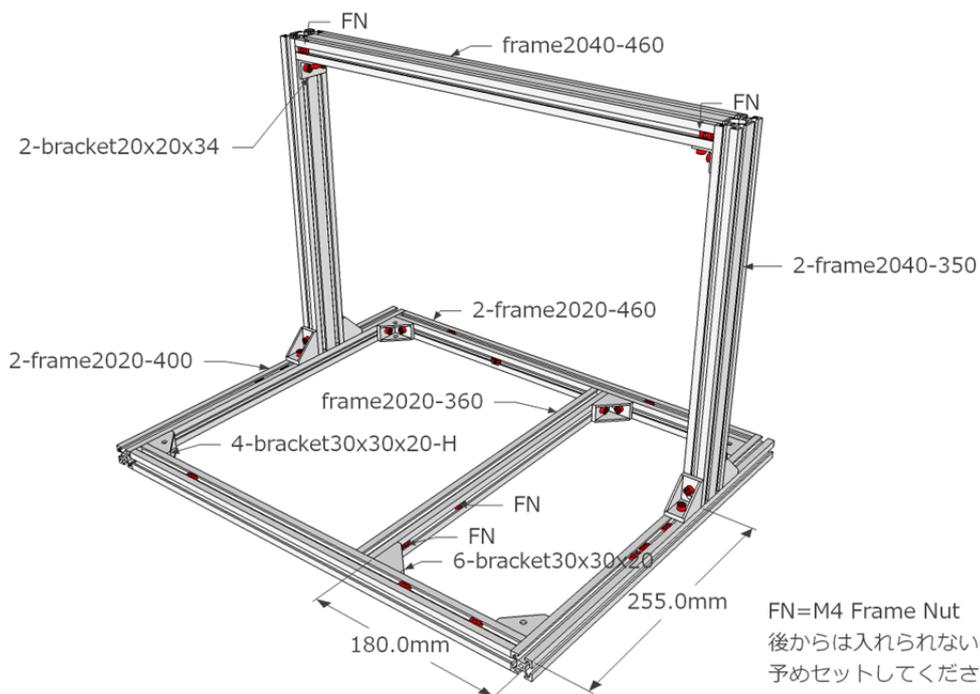
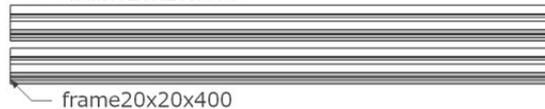
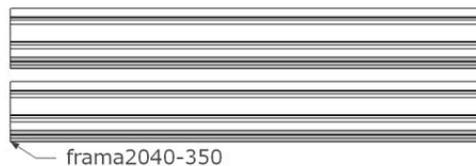
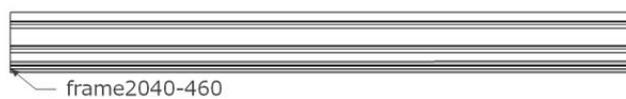
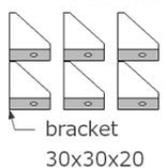
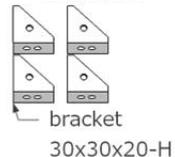
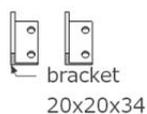
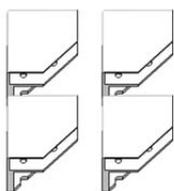


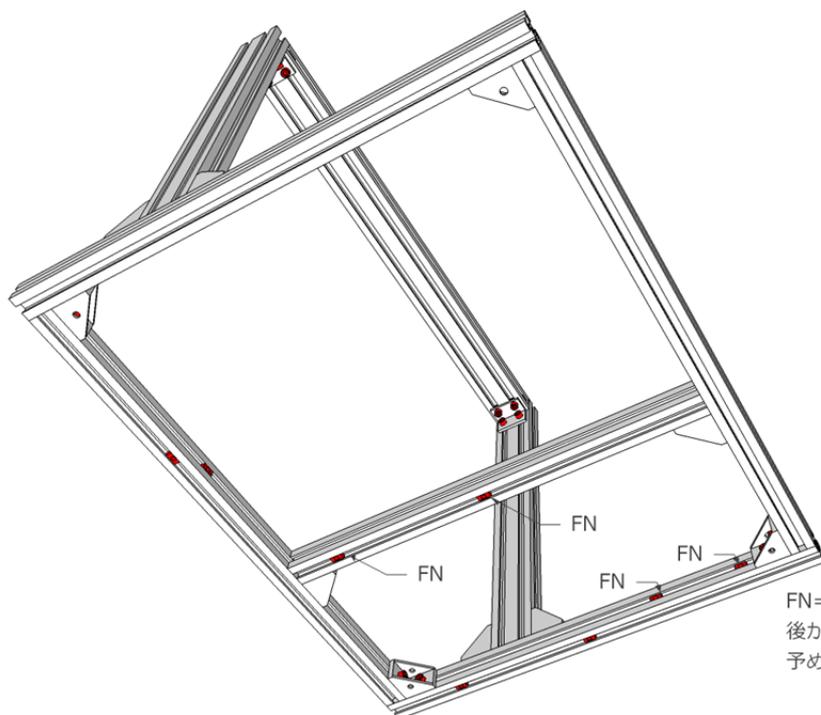
5

フレーム

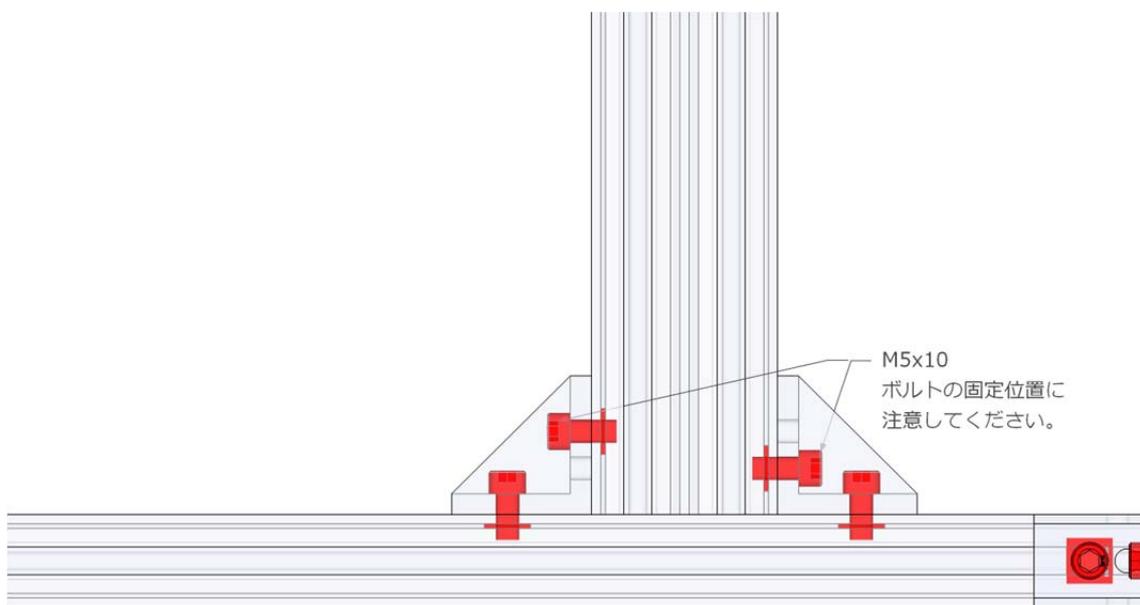
- 24-M5x10
- 8-M5x8
- 32-M5-FN
- 4-M5-W

- 4-M4x12PAN
- 23-M4 10x10 FN
- 4-M4-NUT
- 4-M4 NUT





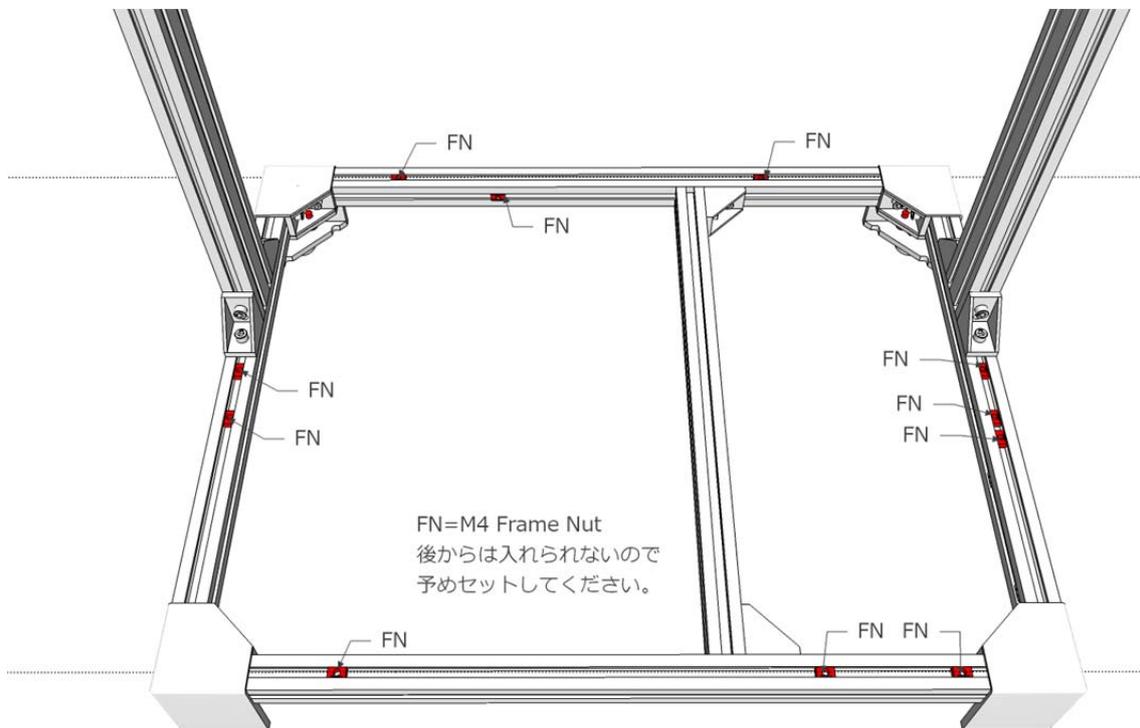
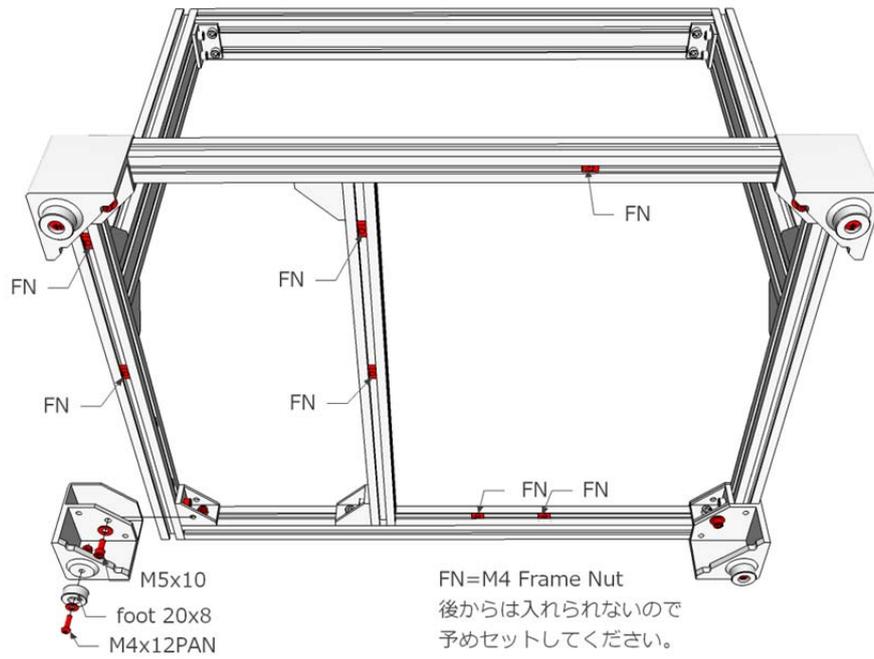
FN=M4 Frame Nut
後からは入れられないので
予めセットしてください。



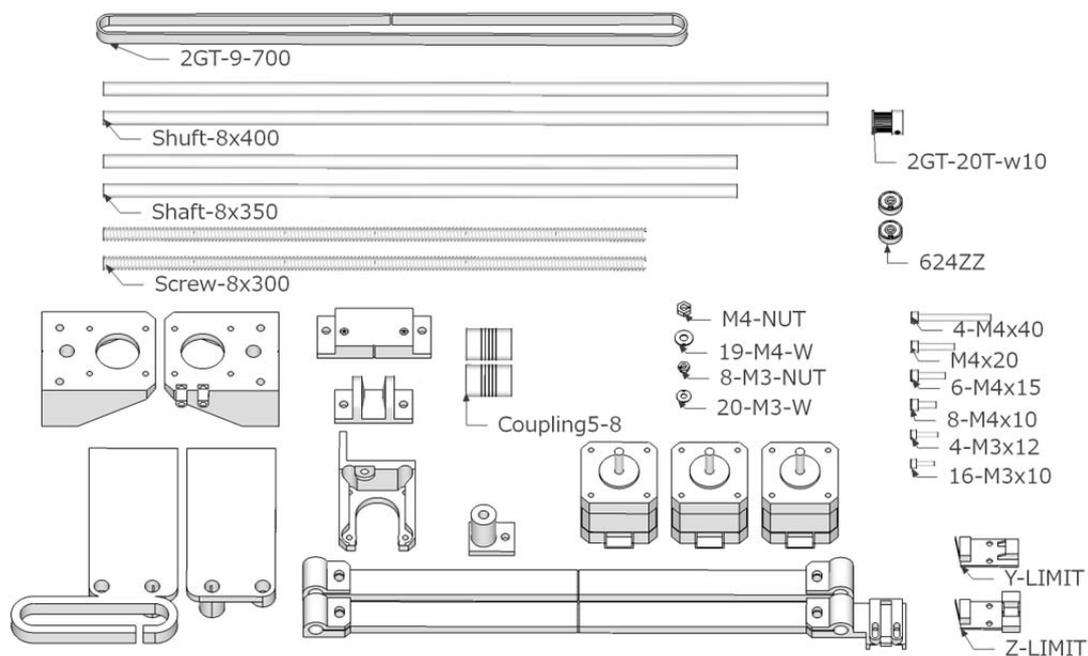
M5x10
ボルトの固定位置に
注意してください。

ボルトの取り付け位置は、前側と後側とで違いを持たせていますので注意してください。

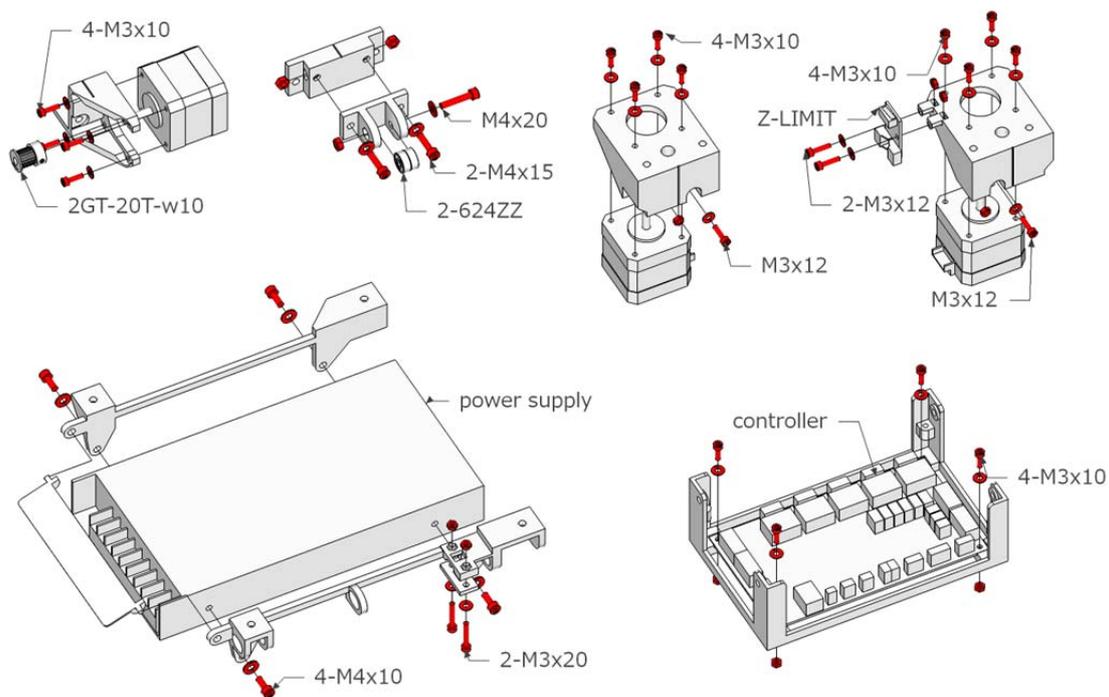
フット



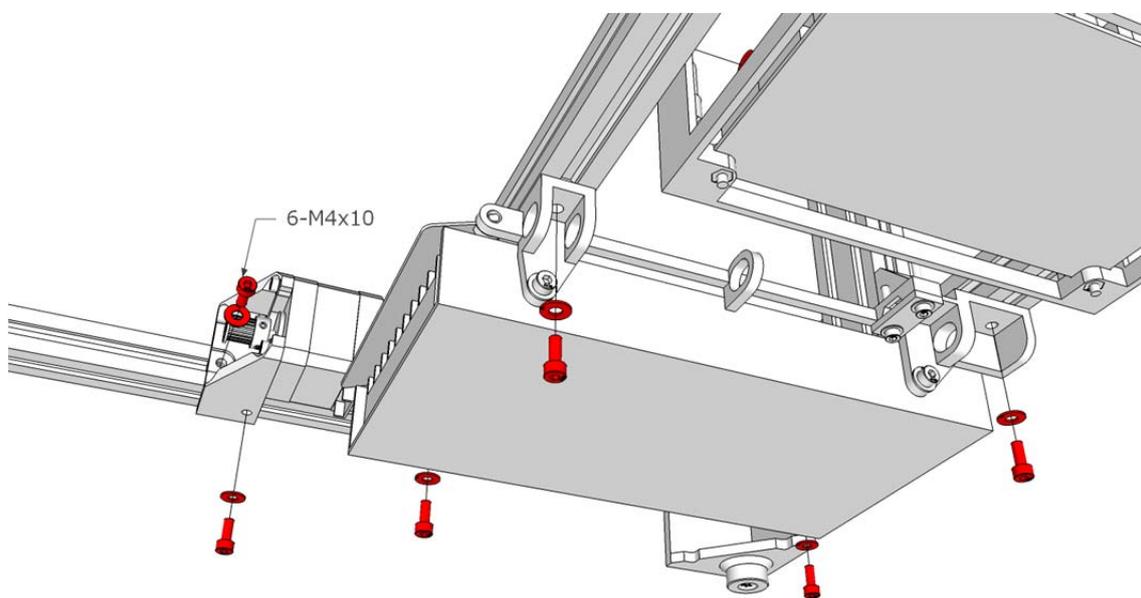
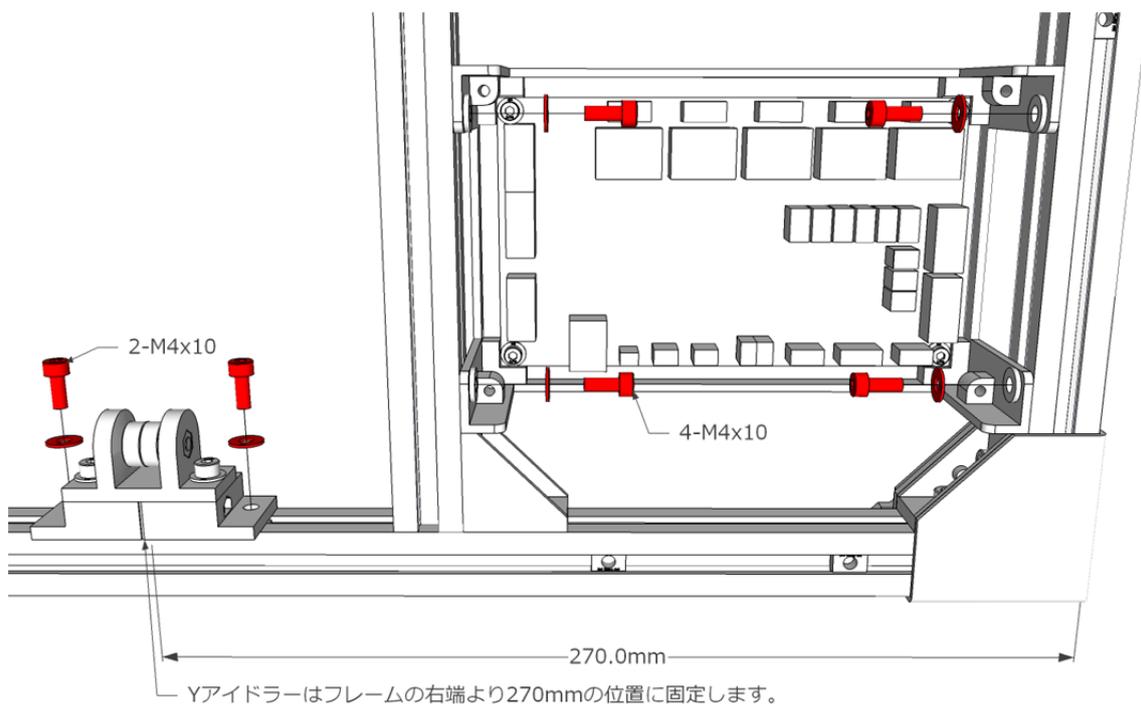
6 Z軸ユニット・他

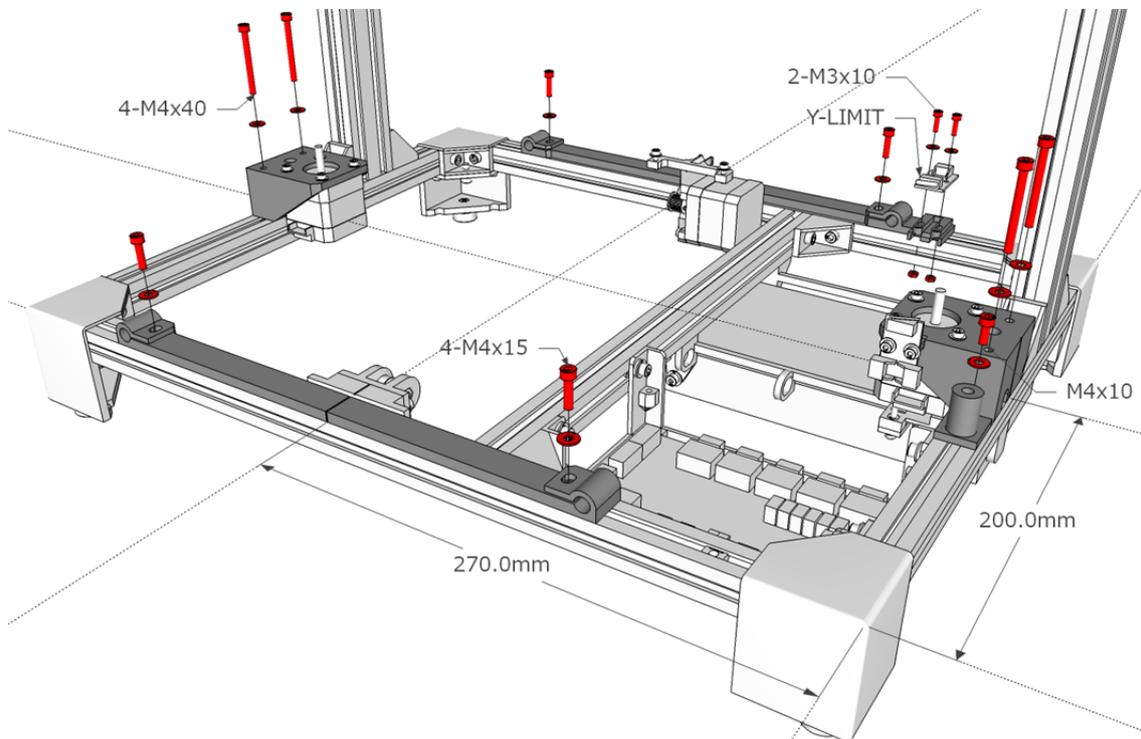
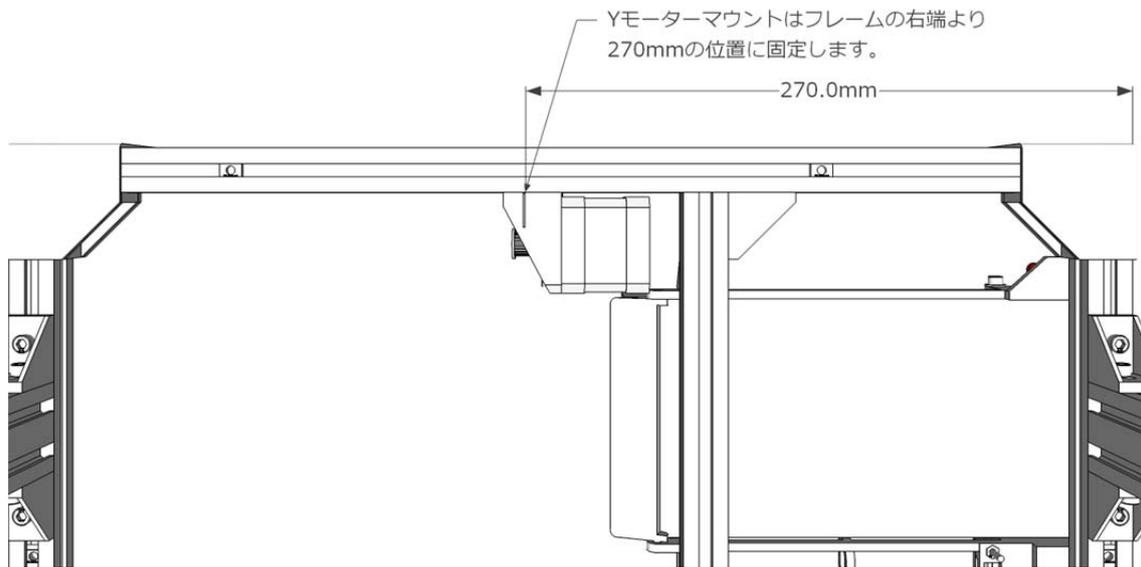


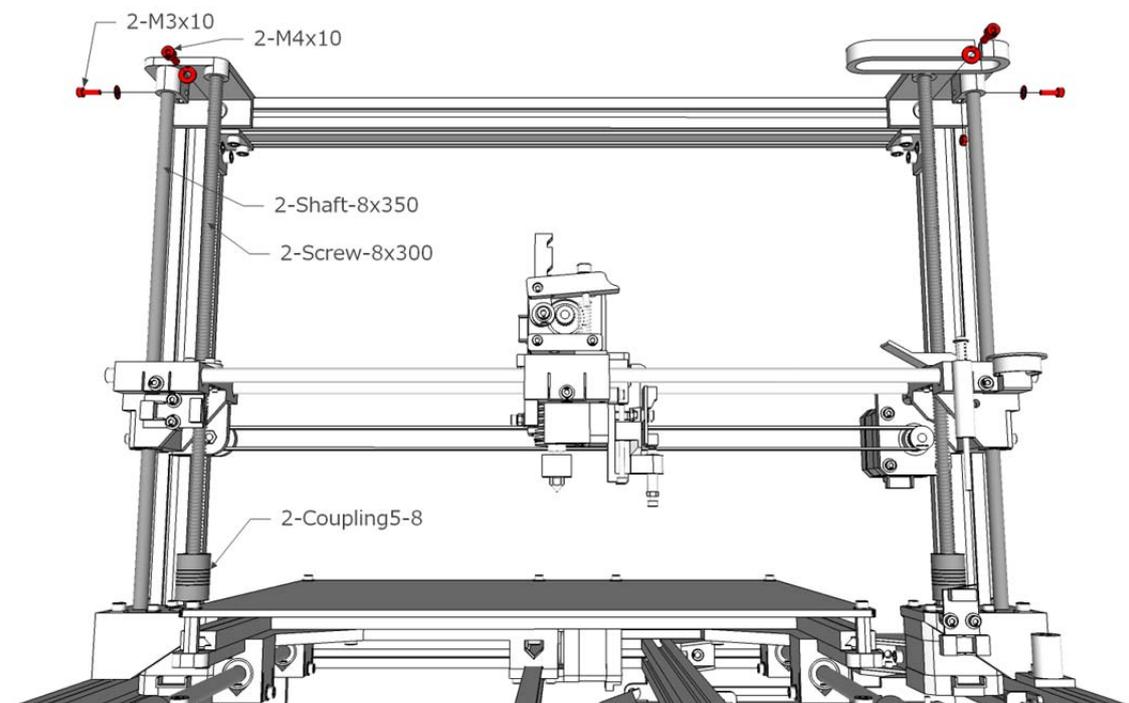
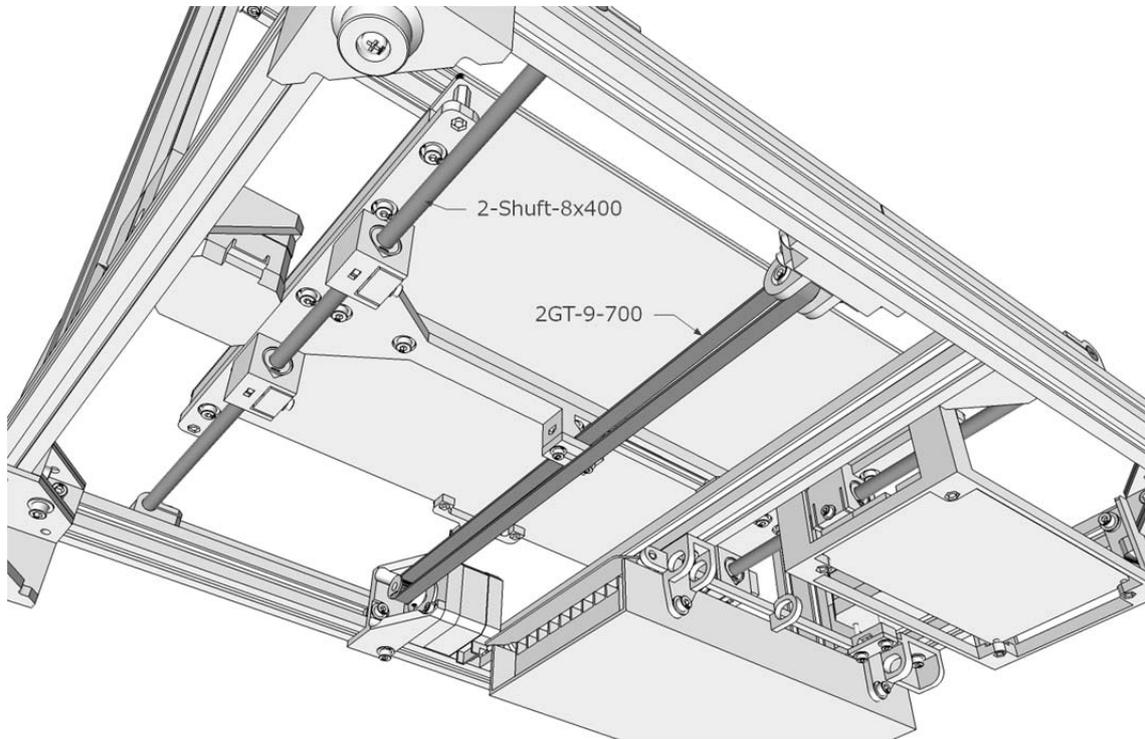
※図の他に電源、コントローラーを準備してください。



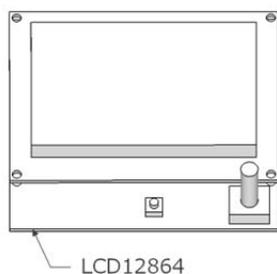
各ユニットを製作します。





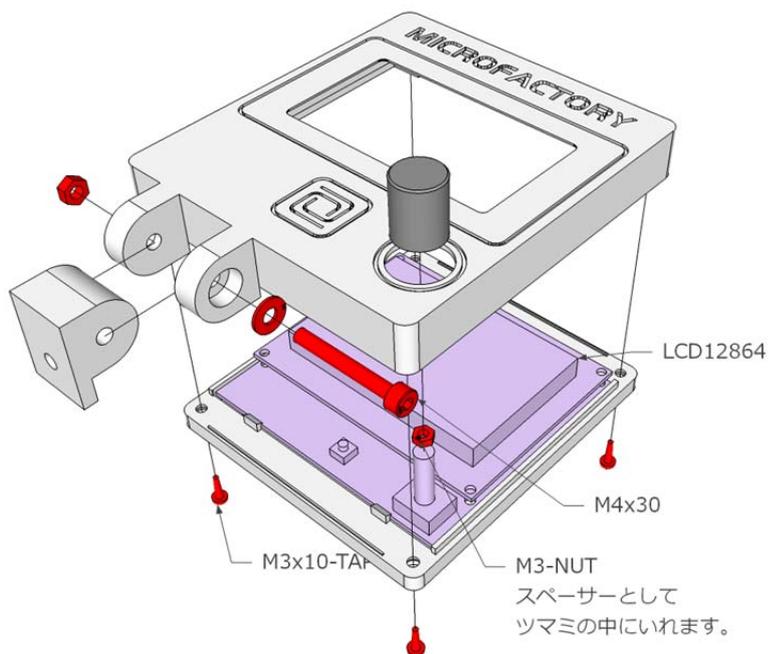
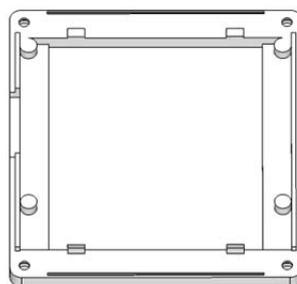
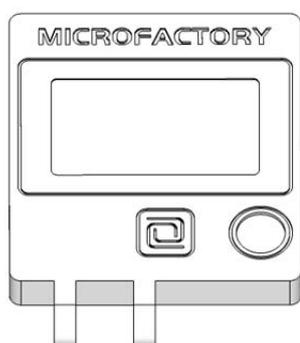


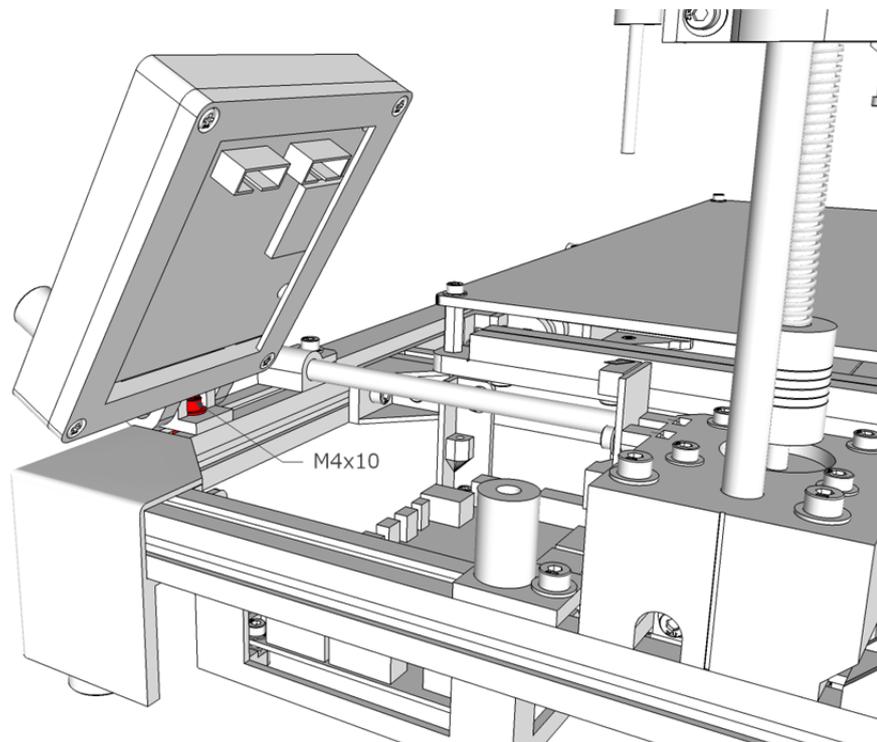
7 ディスプレイ



- M4-NUT
- M3-NUT
- 2-M4-W

- M4x30
- M4x10
- 4-M3x10-TAP





フレームに固定します。